

令和7年度及び8年度における小型無人機対処器材（MM2）（製造会社：ロボティクス・センタージャパン）の設置場所について事前の現地調査及び設置工事に係わる調達に係る契約希望者募集要項（公募）

小型無人機対処器材（MM2）（製造会社：ロボティクス・センタージャパン）の設置場所について事前の現地調査及び設置工事に係わる調達に係る契約について公募を実施しますので、参加希望者は下記に基づき資料等を提出して下さい。

（公募実施権者）

分任支出負担行為担当官

海上自衛隊阪神基地隊経理科長

## 記

### 1 調達品目等

令和7年度及び8年度における小型無人機対処器材（MM2）（製造会社：ロボティクス・センタージャパン）の設置場所について事前の現地調査及び設置工事に係わる調達。

### 2 公募に参加できる者の資格

応募できる者は、次に掲げる事項のすべてに該当する者とする。

（1）予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

（2）予決令第71条の規定に該当しない者であること。

（3）防衛省において指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。

（4）経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められ、適正な契約の履行が

確保される者であること。

- (5) 令和7年・8年・9年度競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」の競争参加資格を有すること又は経営の規模及び経営の状況がそれと同等であること。
- (6) 日本国籍を有し、日本国憲法及びその下に成立した政府を暴力等で破壊することを主張する団体等、その他を結成し又は加入し若しくは協力していないことを証明又は誓約し、若しくは保証できること。
- (7) 調達しようとする役務等の提供にあたり、必要な次の体制・能力を有すること又は、履行時までには有することができること。

#### ア 現地調査

- (ア) 役務履行を効率的かつ効果的に実施できる技術を有すること。
- (イ) 対象機器の設置にあたり、現地調査を行い、官が示す候補場所の中から最も適した設置場所を選定できること。
- (ウ) 対象機器の設置にあたり、必要となる使用材料その他の設置条件について官に助言等できること。
- (エ) 対象機器の設置場所が適切であるか電波環境の分析等ができること。
- (オ) 秘密を取り扱う場合は、秘密を取り扱う関係者について秘密保全上支障のないことを確認した者を充てることができること。

#### イ 設置工事

現地調査実施後に判明する必要条件（設置工法・必要器材・安全管理・その他）を満たしたうえで、対象機器を全能発揮できるように設置する工事を行う能力を有すること。

- (8) 当該事業の一部を下請企業に委託する場合は、委託させる業務に応じて、本項第6号及び第7号の項目を満たすことを証明できること。

### 3 参加表明書及び技術資料の提出

- (1) 応募する者は、別紙様式に示す「参加表明書」及び次に掲げる資料（以下「技術資料」という。）を提出しなければならない。ただし、過去5年以内に阪神基地隊経理科長に提出した同一の公募内容における技術資料と、本年度の技術資料に変更がない又は部分的な変更のみである場合は、変更がない旨の書面又は変更となった部分を明記した書面及び変更部分に係る技術資料を提出することで技術資料の提出を省略することができる。

#### ア 資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し

- イ 会社の財政状況・経営成績を証する書類（直近の決算期における有価証券報告書、監査報告書及び会計監査人設置会社にあつては、会計監査報告書並びに内部統制システム整備状況の概要）

- ウ 同一又は類似案件の過去5年間の受注実績一覧表（実績がない場合は省略可）。なお、類似の受注実績を可とするとともに、防衛省以外の官公庁や民間における受注実績も可とする。
- エ 前項に規定する能力及び体制等を証明する書類。（業務実施者名簿、品質管理体制、情報セキュリティ体制、秘密保全教育実施状況等）。
- オ 下請企業に業務を一部委託させる場合は、下請（予定）企業一覧表。  
なお、委託させる業務に応じて、本号エの書類を添付すること。

(2) 提出先 海上自衛隊阪神基地隊経理科契約係

〒658-0024

兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町37番地

078-441-1001（内線244）

(3) 提出期間

令和7年12月16日（火）～令和9年3月31日（金）

なお、新たに体制・設備が整った場合は、募集期間にかかわらず参加表明をすることができる。ただし、希望する調達品目の調達に間に合わないことがある。

また、募集期間内であっても、当該公募に係る調達が終了していることがある。

(4) 提出方法

直接持参又は郵送とし、直接持参する場合は、土、日及び祝日を除く毎日、午前8時から午後4時45分までとする。

(5) 提出部数

参加表明書2部、技術資料2部

#### 4 技術資料の審査等

- (1) 技術資料の提出者は、技術審査を行う部隊・機関の担当者から提出資料について説明を求められた場合には協力しなければならない。また、追加資料等の提出を求められた場合には、正当な理由がある場合を除き、必要な資料等を提出しなければならない。
- (2) 技術資料の提出者は、技術審査を行う部隊・機関の担当者から検査・修理設備及び体制等の調査のために協力依頼があった場合には、当該工場等への立入を含め、調査に協力しなければならない。

#### 5 応募者に対する審査結果の通知

公募実施権者は、資格審査結果及び技術審査結果を、応募者に対し通知する。

#### 6 疑義の申立

- (1) 審査結果に疑義のある者は、公募実施権者に対して、当該疑義の内容について、審査不合格通知書を受理した日の翌日から起算して5日（土、日及び祝日を除く。）以内に書面をもって申し立てることができる。
  - ア 窓口  
参加表明書を提出した部隊等の窓口
  - イ 時間  
直接持参する場合は、土、日及び祝日を除く毎日、午前8時から午後4時45分までとする。
- (2) 公募実施権者は、疑義について説明を求められたときは、疑義の申し立ての書面を受理した日の翌日から起算して5日（土、日及び祝日を除く。）以内に説明を求めた者に対して書面により回答する。
- (3) 疑義の再申し立てについては、書面による回答を受理した日から3日（土、日及び祝日を除く。）以内に書面をもって申し立てることができ、公募実施権者は、疑義の再申し立ての書面を受理した日の翌日から起算して3日（土、日及び祝日を除く。）以内に説明を求めた者に対して書面により回答する。

## 7 応募に当たっての留意事項

- (1) 応募者は、応募に当たり、本号について同意した上で応募するものとする。
  - ア 提出資料に虚偽の記載をした者は、契約相手方としない。
  - イ 正当な理由がなく資料を提出しなかった者、業態調査に協力しなかった又は妨害した者の応募は無効とする。
  - ウ 審査後、資料に虚偽の記載が判明した場合、他の調達要求に係る公募又は入札等を停止することができる。
  - エ 資料等の作成、提出及び説明会への参加並びに業態調査への協力に要する費用は、応募者の負担とする。
  - オ 提出資料は、原則として返却しないものとする。
  - カ 提出資料は、他の目的に使用しない。
  - キ 提出資料の内容に変更が生じた場合は、速やかに変更の届出をしなければならない。
  - ク 当該調達品目については、公示時点で調達を予定しているものであり、今後必ず調達があることを保証するものではない。
- (2) 資料等の提出にあたっては、製本等、過剰な編てつは不要とする。
- (3) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。

ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。

(記入例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

海上自衛隊阪神基地隊経理科長 殿

(株)〇〇〇〇

代表取締役社長 〇〇 〇〇

参 加 表 明 書

標記について、下記のとおり応募します。

記

調 達 品 目	備 考
令和7・8年度における小型無人機対処器材（MM2）（製造会社：ロボティクス・センタージャパン）の設置場所について事前の現地調査及び設置工事に係わる調達。	

(注：部分的な応募等補足事項がある場合は適宜記載して下さい。)

関連文書：阪基公示第 号（令和7年 月 日）

添付書類：1 資格審査結果通知書（全省庁統一資格の写し）

2 令和〇年〇月期有価証券報告書及び監査報告書

3 技術資料一式